

新人柔道大会実施要項

1. **大会名** 第51回筑紫区中学校新人柔道大会
2. **期 日** 平成29年10月7日（土曜日）
3. **会 場** 太宰府東中学校 体育館1階 柔道場
4. **参加校** 大野中学校 平野中学校 那珂川南中学校 春日西中学校 計4校
5. **参加資格**
 - (1)筑紫区紫区中学校体育連盟規約『大会出場資格』による
 - (2)団体は男女とも各校1チームとする。（男子 選手5名 補欠2名 監督1名）（女子 選手3名 補欠1名 監督1名）
6. **開始時間** 開場 8:00 集合・受付 8:10 準備 8:20～8:40 計量 8:45～9:10
監督・審判会議 9:10 開会式 9:20 試合開始 9:40
7. **競技方法**
 - (1)団体戦のみ実施する……各校男女各1チーム
(男子団体 選手5名、補欠2名、監督1名 女子団体 選手3名、補欠1名、監督1名)
 - (2)参加チーム数によって、専門部会で協議し、組み合わせを決定する。
(3～5チームならばリーグ、6チーム以上ならばトーナメントを基本とする。)
 - (3) チーム間の勝敗の決定は下記の通りとする。
 - ①勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者の多い学校を勝ちとする。
 - ③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ⑤④で同等の場合は、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。
なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
 - (4) リーグ戦の順位は次のとおりとする。
 - ①例：3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。
 - ②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。
 - ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。
 - ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
 - ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。
 - ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
 - ⑩⑨で同等の場合は、代表戦（1名）による順位決定戦を行う。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
8. **競技規則**
 - (1) 国際柔道連盟審判規定（2017年施行の新ルール）、「少年大会申し合わせ事項」および本大会の申し合わせ事項による。
 - (2) 勝敗の判断基準は、団体戦においては、「一本」「技有」または、「僅差（指導の差2以上）」とする。
個人戦においては、「一本」または「技有」以上とする。
 - (3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様にするが、3分間の本戦で得点差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は、個人戦と同様にする。
 - (4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。
「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「僅差」
 - (5) 試合時間は3分とし、延長戦は無制限とする。
 - (6) 競技規則に問題が起こったときは、専門部会で協議する。
 - (7) チーム編成（オーダー）は体重順とし、一番軽いものが先鋒、一番重いものが大将とする。なお、補欠の選手を入れる場

合も体重順になるようにする。(体重が同じときは、新たに入るものが先鋒に近い方とする。)

- ①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
尚、当日の軽量で順番が入れ替わることがある。
- ②一度退いた選手は、再出場することはできない。
- ③選手名簿提出後のオーダーの変更は認めない。もし、選手及び補欠が事故等のために変更する場合は、大会開始前において、学校長の職印を押した届けをもって、これを認める。※補欠選手の補充を行う。
- ④補欠が全員出場してなおかつ事故があった場合には、欠員のまま試合を行う。(選手は大將側から詰めて並べる)
- (8) 柔道着の色は白色とし、女子の黒帯は、白線入りも可とする。
- (9) 柔道着にゼッケンを使用して試合をする。(学校名・名字入り)
 - ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
 - ②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
 - ③書体は太字ゴシック体とする。(明朝または楷書でもよい)
 - ④文字色は、男子は黒色、女子は濃い赤色とする。
 - ⑤襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- (10) 女子は、上衣の下の部分に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。
(全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行)

9. 申し合わせ事項

- ・中学校名以外のネームが入った柔道着は、使用しない。(柔道教室名など)
- ・受け身など柔道の基本的技量が不十分な生徒は、安全確保のため、出場させない事。
- ・団体戦には、男子3名、女子2名以上で出場できる。
なお、大会途中にケガ等で上記の人数を満たさない場合、トーナメント戦では棄権することになるが、リーグ戦の場合、のこる人数でリーグ戦を続けるものとする。(リーグ戦では、勝ち点計算の関係上)
- ・監督およびコーチは、審判に準じた服装とし、マナーを守って指導に当たること。
- ・女子団体戦出場校が1校の場合は、奨励競技の女子個人戦を実施する。

10. 専門部長 西田 泰章(平野中学校 〒816-0962 大野城市つつじヶ丘4-1-1 TEL 596-6501 Fax 596-9778)
大会当日 緊急時の連絡先 太宰府東中学校 TEL 921-3231

11. 大会役員

審判員 細田 貴義(二日市) 吉原 大輔(平野) 他 外部審判員
競技役員 西田 泰章(平野) 菅 啓太(大野) 川村 舟(大野) 片山 眞佐子(御陵)
武藤 正司(春日) 谷口 功(春日東) 今泉 翔太(春日西) 三宅 健児(春日西)
鶴崎 真由美(春日南) 伊東 説子(春日野) 秋吉 文(二日市) 鎌田 恭子(天拝)
越智 正子(学業院) 足立 止(太宰府西)
南園 雅人(那珂川南) 檜木 真由美(那珂川南)

12. 表彰 団体・個人とも、3位までを表彰する。(筑前地区大会の出場権は本大会の団体6位まで)

13. 出場申し込み 規定の用紙に書き込み、校長職印を捺印の上、**9月22日(金)**までに、平野中の西田まで提出する。
※FAX可(Fax 596-9778)ただし、原本を大会当日に提出すること。
期日に間に合わないときは棄権したものと見なします。

14. 組み合わせ 9/11(月)の専門部会で組み合わせを決定する。

筑前大会の申し込み書は、筑紫区大会の終了後回収します。職印を押して、ご持参下さい。